

ASIAN

アジア諸国との理解と連帯を目指す

NEWS 2013.8 VOL.8

アジア ニュース ステーション

STATION

在大阪モンゴル国総領事館

チヨナイ・クランダ総領事インタビュー



NPO法人関西アジア人協会からのお知らせ

アジア人大募集!!

日本-インドネシア国交樹立55周年記念

2013年インドネシア映画祭

企業インタビュー **株式会社松永住建**

ストーンヒーリング **WD.STONE**

お店インタビュー **ラウンジ わんぱく**

アジア法律事務所

「世界における高齢者虐待防止」

コラム **「不眠症」**

Event Info & Report

第5回 中秋明月祭 大阪2013

堺・アセアンウィーク2013

トルコ料理教室

第5回アジア料理を楽しむ会

関西アジアングルメ&ショッピング

アジアン食堂 **chamcha**

NPO法人関西アジア人協会からのお知らせ

第7回 アジア人から見た日本を語る集いと懇親の夕べ

photo: モンゴルのツァータン族の暮らし ©hamid sadar



NPO法人関西アジア人協会



<http://www.facebook.com/kansaiasian>



@kansai_asian

かんさいあじあ

検索

チョナイ・クランダ総領事インタビュー



チョナイ・クランダ総領事。

今年4月に就任された総領事は、モンゴルタイムズ新聞社事務総長・モンゴル公共放送局会長・モンゴル国の教育、文化、科学技術省副大臣を務めてきた異色の大物総領事。

昨年4月に大阪市中央区にできた在大阪モンゴル国総領事館を訪れた。

暑い日が続いたこともあり気候の話からはじまった。「モンゴルの冬は零下40度50度。そんな寒い中どうやって生きてるのと聞かれる。日本にきて、40度のなかでどうやって生きてるのと聞いてみたい。モンゴルは夜涼しくなるが、こちらは一日中変わらない。サウナのように。」大阪の暑さには驚いている様子。

続いて、5月に開催された第12回アジア歌謡祭のご出席と協力のお礼を伝えると、「中国の人などととても上手でしたね。色んな人たちが出ていて楽しかったです。」と話した。

昨年が日本と外交樹立40周年で記念行事が今年まで続いているとのこと。「日本から生け花や着物や日本舞踊などの会がモンゴルで行われ、モンゴルの馬頭琴アンサンブルや画家を迎えての絵画展などが日本で行われ今年まで続いている。」とのこと。

日本にモンゴルの人は関西に650人、全国に5,000人。1990年からモンゴル人が日本に来れるようになったようです。

現在重点的に取り組んでいることをたずねると、「10月26日に万博公園の国立民族学博物館で開催するモンゴル文化の日秋祭り。関西で初めて開催する。10時から17時まで、50人の馬頭琴演奏や若手人気グループによる現代モンゴル音楽やモンゴル映画上映。

さらに、モンゴル民族衣装の着付けや民族工芸のワークショップやモンゴル相撲など。モンゴル料理も食べられるなど(これは有料)、モンゴル文化を体験できる楽しいイベント。」このイベントの準備に力を入れているとのこと。

日本に期待することを聞くと「日本人はモンゴルの情報が少ないと思う。行ってみないと分からないことが多い。多くの人にモンゴルに行ってもらいたい。日本人は1か月ならビザ不要で、日本から3時間半です。行きやすくなっているが行く人まだ少ない。一番いい時期は夏。行ってみないと分からない。行ってみないと分からないでしょう。」日本・モンゴル民族博物館のことや日本で活躍しているモンゴル人のことなど終始和やかな雰囲気の中に対応して頂きました。

『モンゴル文化の日』 日時:2013年10月26日(土) 10:00~17:00 会場:国立民族学博物館

主催:在大阪モンゴル国総領事館 共催:国立民族学博物館

趣旨:関西在住のモンゴル人の協力を得て、モンゴルの文化、習慣等を紹介するとともに今後の民間の文化交流を活発にする。

概要: 1) 講堂 司会:小長谷有紀(民博教授) 挨拶:モンゴル総領事・大阪市長・みんぱく館長

馬頭琴演奏50人、現代モンゴル音楽コンサート、歴史映画「アノ皇后」(日本語字幕)

2) 屋外 モンゴル民族音楽演奏、モンゴル民族衣装の着付け、モンゴル民族工芸のワークショップ、

モンゴル相撲模範演技、モンゴル食・モンゴル物品販売(有料)

入場:無料(但し、展示館入場は別途料金420円)

相馬達雄総合法律事務所

所長・弁護士・中国海事仲裁委員

相馬達雄

弁護士・法学博士 山上賢一

弁護士 塩田武夫

弁護士 畑 肇

弁護士 佐藤幸夫

弁護士 大谷理香

弁護士 西村貴胤

弁護士 森下千恵子

弁護士 谷岡莉耶

司法書士 山田 学

日本事務長 永井隆世



ほうじん かんさい じん きょうかい し
NPO法人関西アジア人協会からのお知らせ

アジア人、アジアに興味のある人

たい ぼ しゅう
大募集

NPO法人(ほうじん)関西(かんさい)アジア人(じん)協会(きょうかい)は、2001年(ねん)の設立(せつりつ)以来(いらい)、国際(こくさい)文化(ぶんか)交流(こうりゅう)を中心(ちゅうしん)とする事業(じぎょう)を進(すす)めてきました。

2011年(ねん)12月(がつ)31日(にち)現在(げんざい)の大阪(おおさか)府内(ふない)の外国人(がいこくじん)登録者(とうろくしゃ)数(すう)は206,324人(にん)で、府(ふ)の人口(じんこう)の約(やく)2.3%にあたります。また留学生(りゅうがくせい)数(すう)は10,325人(にん)と、非常(ひじょう)に多(おほ)くの外国人(がいこくじん)の方(かた)とともに私(わたし)たちは生活(せいかつ)しています。

そして、政府(せいふ)は訪日(ほうにち)外国人(がいこくじん)旅行者(りょこうしゃ)数(すう)が2030年(ねん)には3,000万人(まんにん)を超(こ)えることを目指(めざ)しています。

そんな時代(じだい)だからこそ、当(とう)協会(きょうかい)では更(さら)なるアジア各国(かっこく)との交流(こうりゅう)を深(ふか)めてゆきたいと考(かんが)え、活動(かつどう)により多(おほ)くの方(かた)がご参加(さんか)いただけるよう広(ひろ)くアジアに興味(きょうみ)のある人(ひと)を募集(ぼしゅう)します。いろいろな国(くに)の人(ひと)とふれあいたい、自分(じぶん)の国(くに)の情報(じょうほう)を広(ひろ)めたい、など、是非(ぜひ)、当(とう)協会(きょうかい)にご参加(さんか)ください。



アジア歌謡祭(かようさい)をはじめとする

音楽(おんがく)・舞踊(ぶよう)イベントへの参加(さんか)

アジアの音楽(おんがく)活動(かつどう)や舞踊(ぶよう)、パフォーマンスをされているアジア人(じん)和(わ)楽器(がっき)や伝統(でんとう)伝承(でんしょう)などをされているアジア人(じん)

アジア料理(りょうり)を楽(たの)しみたい!

文化(ぶんか)習慣(しゅうかん)を知(し)りたい

留学生(りゅうがくせい)、

日本人(にほんじん)学生(がくせい)

文化(ぶんか)交流(こうりゅう)やボランティアの手伝(てつだ)いをしてみたい

私(わたし)のお店(みせ)やイベントを

紹介(しょうかい)して欲(ほ)しい

アジア関係(かんけい)のレストランやグッズショップ、
アジアに興味(きょうみ)のある人(ひと)に來(き)てもらいたい
イベントなどあればお知(し)らせください!

学(まな)んだ外国語(がいこくご)を活(い)かしたい



くわしくはWebSiteで

<http://www.kansai-asian.org/boshu.html>

かんさいあじあ

検索

参考:数字で見る大阪の国際化 <http://www.pref.osaka.jp/kanko/kokusai-data/>

お弁当もやっています!



サラリーマンやOLの財布に優しい中華料理店

中華料理が ALL300円



大阪市中央区高麗橋4-4-14
☎06-6226-0309
営業時間: 昼11時~、夜18時~

昼も夜も店内商品ALL300円 御堂筋線「淀屋橋駅」⑫番出口から徒歩2分

日本-インドネシア国交樹立55周年記念

2013年インドネシア映画祭 INDONESIA FILM FESTIVAL 2013

今年2013年は日本・インドネシア国交樹立55周年にあたり、そこで在大阪インドネシア共和国総領事館は記念イベントとして、2013年9月21日(土)～23日(月)の3日間、大阪のシネマート心斎橋(大阪市中央区西心斎橋6-14-1、ビッグステップ4階)にて、「インドネシア映画祭」を開催します。

今回が2度目となる本映画祭は“インドネシア映画単独”の映画祭であり、世界やアジアの映画祭で高い評価を得た作品から、インドネシア国内のヒット作まで、選りすぐりのインドネシア映画6作品(日本語字幕付)が大阪にて一挙に上映されます。

全作品、入場無料(要予約・各回定員100名、先着順にて受付)



【お申込み】

電話 06-6252-9826/06-6252-9828

メール indonesia.film.festival@indonesia-osaka.org

URL <http://www.indonesia-osaka.org/ja>

	14:15	16:30
9月21日(土)	ハビビ&アイヌン	ザ・タイガー・キッド
9月22日(日)	ウフォリア	ザ・ライド
9月23日(月)	ラブリー・マン	シネマ・プルナマ

人との出会い、つながりを大切にしたい住まいづくり2

23歳の時、この建築の世界へ入り、現場でのノウハウや家づくりを基礎から学び、その後、昭和59年に株式会社松永住建を設立され、約50年、この大阪の地で家づくりにたずさわっている松永さん。「人との出会いは一期一会、建物の前に先ずは人間関係を築いてゆきます。こちらが気づかないような、ちょっとしたことがお客さまにとっては重要なことです」と話す松永さんは、家を作る前には、まず家族構成を聞く。そして、ご自身で直接話を聞く事で、細かな要望を漏らさず聞き、お客さまの迷いが晴れるような、納得のいく家造りをする事を心掛けられています。

例えば、「せっかくの新築だから、いい機能は、初めからあったほうが良い」と浴室暖房

乾燥機や床暖房などをいち早く取り入れたりと住む人の生活が豊かになるような配慮もされます。実際お客さまから「床暖房を入れたおかげで、冬、寝転んだら気持ちがいい」との声ももらったそうです。

また、家の基礎にも力を入れており、施工する際にも必ず現場に行き、納得するまで自分の目で確認されておられます。その他、地盤調査は勿論の事役所による検査だけでなく、第三者機関「JIO」(株)日本住宅保証検査機構の検査を受け、安心の10年保証～わが家の保険～を採用されたりと、目には見えない部分から家造りを考え、お客さまと話し、そして出来上がった後もアフターフォローを欠かさず続ける。それが松永さんとお客さまの信頼関係のもとになっているのでしょう。

企業インタビュー



代表取締役 松永 治三郎さん

株式会社松永住建

〒577-0808

東大阪市横沼町1丁目10-1

☎06-6720-3000 FAX 06-6727-3797

✉m-juuken@athena.ocn.ne.jp



「家づくり」にたずさわられる様になって約五十年。施工する際にも必ず現場に行き、納得するまで自分の目で確認しています。

代表取締役
松永 治三郎

分譲住宅・総合建築設計施工
社団法人大阪府宅地建物取引協会正会員
宅建業者免許番号大阪知事(8)第27195号
建設業者許可番号(般23)69538号

株式会社 松永住建

0120-62-0333

〒577-0808 東大阪市横沼町1-10-1

TEL. 06-6720-3000 FAX. 06-6727-3797

松永住建

検索

<http://www12.ocn.ne.jp/~m-juuken/>

あなたの思いを形に、長年の実績と経験で家づくりをご提案

ストーンヒーリング ～あなたに最適なストーンをカウンセリングスタッフが分析します～



クリスタルやターコイズ、タイガーアイなどパワーストーンをプレスレットやピアスにして身につけている人は多いのではないのでしょうか。しかし、それは「こうなりたい」や「こんな願いを叶えたい」など、自分の望みを元にパワーストーンを選んではいませんか？

WD.STONEでは専門スタッフが生年月日や行動心理学をもとにしたPIF診断(Process:過程、Internal:内面、Future:未来)によるカウンセリングを行い多角的に分析し、その人に応じたプレスレットを作るサービスを行っております。店舗で直接、対面方式で行うこのサービス。今まで気が付かなかったあなたの内面にあったパワーストーンがきっと見つかるはず。★完全予約制です。



WD.STONE 天保山店
☎06-6576-5738
大阪市港区海岸通1-1-10
天保山マーケットプレイス3F
営業/11:00~20:00



WD.STONE 泉佐野店
☎072-461-1330
大阪府泉佐野市下瓦屋2-2-77
ショッピングモール泉佐野1F
営業/10:00~21:00

自分の身の丈に応じた経営、それが20年につながる

北新地といえば大阪キタを代表する飲食店街で、東京の銀座と並んで日本を代表する高級飲食店街でラウンジ、クラブ、料亭などを中心とした料飲店が集中している地域一体をいう。その北新地に開店から来年20年を迎えるラウンジ「わんぱく」がある。

「店をぜったいにつぶさない」と強い意志



を持って続けているママの長尾奈々さん。お客様は店に癒しを求めに来てくれたり、それぞれが歌いお酒や話を楽しんだりと気持ちよく時を過ごしてくれているそうです。「お店で働いてもらっている子はプロではないけど、みんな良い子ばかりです、それを分かってお客様もお店に足を運んでくれています。」と話す長尾さん。

バブルが終わろうとする90年代前半から、不景気の影響で何千というお店が潰れてきたこの北新地で、このお店を長く続けてこられたコツはというと、他のお店とお客様の取り合い等で争うのではなく、欲張らず密かに自分の身の丈に応じた経営をする事が今日まで商売を続けてこられた秘訣では、と語られます。

お店インタビュー



ラウンジ わんぱく

〒530-0002
大阪市北区曽根崎新地1丁目5番26号
永楽リンデンビル3F
☎06-6341-8488
営業/19:00~25:00 日曜祭日お休み



ラウンジ わんぱく

☎06-6341-8488

営業/19:00~25:00 日曜祭日お休み
大阪市北区曽根崎新地1丁目5番26号
永楽リンデンビル3F



アジア法律事務所「世界における高齢者虐待防止」 弁護士 相馬達雄

各国ともに長寿の時代がやってきた。やがては、100才どころか、120才位の健康な高齢者が世界中にゴロゴロするような時代になるに違いない。

ところで、長寿はまことに結構だが、他方、各国とも、「高齢者虐待」問題を見逃すことができなくなってきた。昔は、寿命も短く、高齢者扶養に対する家族や血縁者の団結が強く、地域社会の助け合い意識も強固だったため、今日の如き高齢者虐待問題はなかったのだろう。ところが、現代は、各国とも、家族間の紐帯が益々弛緩し、親族や地縁社会の相互扶助精神もいよいよ希薄となっている。斯くて、自立した生活が出来なくなった数多くの、体力や智力の衰えた高齢者が、わずかの財産や年金さえも不埒な子供に不法に取り上げられたり、認知症となって施設のベッドに縛り付けられたりして、生活している状況が少なくはない。なんの抵抗も出来ず、老いの日々を暮らすこれら高齢者の虐待については、人権問題と云わざるを得ない。もとより、これらの虐待は、各国においても、保護責任者遺棄罪や監禁罪が成立しないでもなく、扶養義務違反であり、高齢者所有財産に対する侵害については窃盗罪や横領罪も成立すると思料される。

しかし乍ら、高齢者虐待は世界的に増加の一途を辿り、遂に、日本でも、世界の主要各国の高齢者虐待防止法を参考として、平成18年4月1日より、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」(略称、高齢者虐待防止法)が制定施行されるに至った。各国の高齢者虐待防止法はほぼ同内容と思料され、以下に、日本法を紹介したい。「養護者」とは、原則として、同居している家族などである。高齢者を現に養護している養護者の精神的、肉体的、経済的負担が重く、このストレスが高じて「高齢者虐待」が多発するのではないかとも考えられているのである。そのため、高齢者虐待防止のためには、むしろ、これら養護者支援を強化することこそが肝要ではないかと考えられたのであった。同防止

法に言う虐待とは、①身体的虐待、②放任、③心理的虐待、④性的虐待、⑤経済的虐待の五種である。そして、同防止法所定の虐待者とは「養護者」又は「要介護施設従事者等」を言うが、訪問介護やデイサービス従業者も含まれているものと云ってよい。これ以外の者の高齢者虐待については、防止法上の虐待には該当しないものの、養護者において、これを知りながら放置した場合、同養護者による高齢者虐待に該当することは当然である。高齢者に対する悪徳商法も禁喝すべきだが、これについては、市町村に対し防止対策義務が課せられている。高齢者虐待は家庭や施設という閉ざされた環境で発生することが多く、これを防止するためには、適切な「通報」が欠かせない。従って、高齢者の生命、身体に危険を及ぼす重大な危険のある虐待を発見した者に対しては、すみやかに、市町村へ通報しなければならぬ義務を課し、その他の虐待を発見した者には、通報努力義務を課している。通報を受理した市町村は、直ちに、事実確認をなし、適切な保護措置を講じなければならず、必要に応じ、公私の養護老人ホーム等に入居させたり、成年後見人選任の申立をなしたりする。尚、同法では、市町村長に対し高齢者の住所への立ち入り調査権限を認めており、虐待調査のための市町村長の立ち入りを拒否することは禁止される。虐待をうけた高齢者には居宅を確保して隔離し、虐待した養護者との面会を制限することもできる。

今後も、高齢化社会が進むと共に、高齢者虐待事件が多発するに違いない。各国もほぼ同様の高齢者虐待防止法を制定しており、この問題に対する各国の関心は深い。



不眠症

「寝つきが悪い」「熟睡できない」「途中で何度も目が覚める」「体がだるい」「朝早く目が覚める」そんな状態が数週間から一ヶ月ほど続いていたら、不眠症の可能性があります。原因はうつ病や体の病気で起こることもあります。精神的なストレスが一番多いとされています。

東洋医学では「気がうつ帯したもの」と考えそれを取り去る食品として玉ねぎ、長ネギ、ニラなどにおいの強い野菜をちぎって枕元に置いたり、玉ねぎを粗く砕いたり煮つめ、その煮汁を寝る前に飲むと効果的です。

針灸治療が効果的ですが、自分でできる方法として、寝る前に両足の裏の土ふまずをゆっくり押ししたり叩いたりこすったりすることもおすすめです。

当院はJR大阪駅より徒歩10分のところにあり、新聞、テレビなど各マスコミにも多数紹介され、伝統と信頼、実績のある針灸接骨院です。肩こりや腰痛、耳鳴り、パーキンソン病やてんかん発作などの難病治療にも期待ができ、全国から患者様が多く来

問い合わせ: 06-6345-1000

られ、喜びのお声を頂いています。どこへ行っても良くならない、原因がわからない、つらい…。 などお気軽にご相談ください。

前田登貴子院長は「前田中医研」の前田昌司会長に師事

堂島針灸接骨院

検索

し、「チュートリアル、叶姉妹とテレビ出演」の経験もあり、近日、日本東方医学会に出演されて多忙な先生です。上海大学や蘇州中医病院の名医とも親交厚く、「難病」「耳鳴り」「脳神経の萎縮」に貢献されている。前田登貴子先生は大正14年に創立した100年の歴史を持つ、東洋医学の名家の第3代目にあたる。





開催 第5回 中秋明月祭 大阪2013 ～中日平和友好条約締結35周年～

「中秋明月祭 大阪2013」は、9月14日(土)15日(日)の2日間、大阪市中央区 史跡 難波宮跡で行われるお祭りです。

日中友好の輪を広げ、中国伝統文化への理解を深めていただくために民族舞踊、中国武術などの伝統芸能はもちろん、たくさんの中国料理屋台がでます。駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。



[主催] 中秋明月祭大阪2013実行委員会
[電話] 06-6448-0541 [URL] <http://2013.meigetsusai-guide.com/>

開催 「堺・アセアンウィーク2013」 海外交流盛んな国際都市堺

堺市は、中世、「なんばん貿易」をはじめとする海外との交流を通じて、輝かしい歴史と文化を築き上げてきた国際都市です。



このような背景を踏まえ、2009年の市制施行120周年を記念して、第1回堺・アセアンウィークを産・学・民・官の協働により開催し、2013年も5回目となる「堺・アセアンウィーク2013」を実施する予定です。11月10日(日)の堺・アセアン文化紹介ステージには、当協会でもお世話になっているタッサニータイ舞踊団(タイ)さんやHANA・JOSS(インドネシア)さんも出演予定です。(会場ポルタす広場)

開催期間: 2013年10月28日(月)～2013年11月10日(日)
問合せ: 堺・アセアンウィーク実行委員会事務局(堺市アセアン交流推進室内) TEL/072-222-7343

開催 この秋はトルコの食文化に触れてみてはいかがですか

☆トルコ料理教室☆～トルコ料理を一緒に作りましょう～
主催: 大阪トルコ日本協会 日時: 2013年10月6日(日)
時間: 13:30-16:20

場所: クレオ大阪 大阪市立男女共同参画センター中央館
(大阪市天王寺区上汐5-6-25)

最寄駅: 谷町線四天王寺前夕陽ヶ丘駅1,2番出口から徒歩3分
メニュー: シシキョフテ・シェヒリエチヨルバス・季節のサラダ
持ち物: エプロン・布巾・持ち帰り用のパック等
会費: 3000円(会員様2500円)

申込締切: 2013年10月5日(人数が5人に満たない場合は中止となります。ご了承ください。)

お申込: 大阪トルコ日本協会 大阪トルコ文化センター
TEL: 06-6556-9505 E-Mail: info@turkeycenter.jp

Web site: <http://www.turkeycenter.jp>

報告 第5回 アジア料理を楽しむ会 料理とダンス、ネパール文化に触れる

暑い日が続く7月19日(金)夜7時から、ネパール料理「ラムシャンティ」で第5回アジア料理を楽しむ会「ネパール料理」が開催されました。26名が参加。内8名は初参加。相馬会長の挨拶で始まり、



スパイスの効いたお祭りの時等に頂く盛り合わせ料理「サマエバジ」やおいしいカレーやナンなどを味わった。途中、ネパールのシクチャさんとスラジュさんが、若い人たちの間で人気のダンスやコメディ風のダンスが披露されて、ネパールの文化にたっぷり触れながら語り合う楽しい会となった。



アジアに関するイベント情報をお持ちの方は toiawase@kansai-asian.org までメールにてお送りください。※内容によりお断りする場合がございます、予めご了承ください。



『まるで自分の家のようなね』

【民家・住宅】小規模ならではのアットホームな空間。

一般住宅を利用した『小規模デイサービス』を開所しませんか?

FC加盟 ホームページ アクロス 樹楽 ウェブ検索
資料請求 フリーダイヤル **0120-03-1400**
お問合せ 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町17-1 8F
TEL.06-6339-8400 FAX.06-6339-5678





関西 アジアングルメ&ショッピング

関西で味わえるアジア料理やアジア雑貨店等をご紹介! アジアンカルチャーをたっぷり堪能ください!



アジアン食堂 chamcha

大阪市営地下鉄「南森町」駅から徒歩5分、商売繁盛の神様で有名な堀川戎の近くにあるアジアン食堂chamcha。水色で縁取られた大きなガラス戸と2階の丸い窓がとてかわいらしい外観で店内も女性一人でゆっくり出来そうな優しい感じのデザインです。オーナーの小畑さんは元カメラマンで、仕事柄ネパールを中心としたアジア方面へ撮影に行く事が多く、その時、アジア料理にはまったそうです。後、アジアン食堂「カナディアン」でバイトもしていたネパール人のご主人バンさんとの出会い、知り合いのコックさんなどから料理を教わりながら、このお店をOPENされました。メニューはランチはカレーのみで、夜はバラ(ネパールの豆のパンケーキ)などネパール料理を中心にタイ料理や台湾料理も提供されています。また、珍しいところではインドワインも用意されているという昼夜ともに楽しめるアジアン食堂です。

大阪市北区西天満5-3-9 TEL/06-6364-5557 日曜・祝日定休
営業時間/昼 11:30~14:30 夜 17:30~L.O.22:00



チャウメン(ネパール風焼そばチキン&タマゴ)



あなたのお店も「関西アジアングルメ&ショッピング」に掲載してみませんか? アジアに関心の高い読者があなたのお店の情報を待っています!! 内容に関してはtoiawase@kansai-asian.orgまでメールにてお問合せください。*内容によりお断りする場合がございます、予めご了承ください。

募集

『第7回 アジア人から見た日本を語る集いと懇親の夕べ』
初めての方、お一人での参加も歓迎! 会員でなくても参加いただけます!

アジア人の心に触れる為、生の声を聞いて一緒に考えてみませんか。
[日 時] 9月28日(土)[受付]PM1:30 [締 切] 9月23日(月)まで※定員に達し次第募集を終了します。
[第1部] アジア人から見た日本を語る集い(5カ国参加予定) [時間] PM1:30(受付) PM2:00~(開演)
[第2部] アジア人懇親の夕べ(料理・飲み放題付き) [時間] PM3:30(第1部終了後)~PM5:30(予定)
[参加費] ●1部のみ参加一般1,200円、団体会員賛助会員・学生1,000円
●1・2部参加(2部のみ参加も含む)一般3,500円 団体会員賛助会員3,200円、学生3,000円
[定 員] ●1部:100名 ●2部:150名※共に定員に達し次第募集を終了します。
[会 場] Restaurant weddingエブリワン(朝テニスセンターB1F) 大阪市西区靱本町2丁目1番14号



申込方法 http://www.kansai-asian.org/20130928_kataru.html

かんさいあじあ 検索

はじめてみよう アジア語講座 **第8回** お元気です ※正確な表現・文法・使用法・発音等は各言語の専門書などでお調べください。

① 很好 (ヘンハオ)	② Baik-baik saja. (バイツバイツ サジャ)	③ 잘 지내요 (チャル チネヨ)
④ Khabar Baik. (アパカバル)	⑤ Mabuti. (マブーティ)	
⑥ สบายดี (サーバイ ディー)	⑦ Tôi khỏe. (トイ コエー)	

① 中国語 ② インドネシア語 ③ 韓国・朝鮮語 ④ マレー語 ⑤ タガログ語 ⑥ タイ語 ⑦ ベトナム語

関西とアジアの情報を手に入れませんか“会員募集中!”

アジアに関心のある方はご参加ください。会員は本会行事の優先のご案内や、本会広報ホームページ掲載(一般会員を除く)などの特典を受けることができます。

一般会員 (メール会員) 会費無料

会員の種類

- 1) 一般(メール)会員/入会金・年会費無料(メールにてご案内します)
- 2) 賛助会員/年額:一口2,000円(イベント招待券および本誌の送付)
- 3) 団体会員/年額:一口5,000円(イベント招待券および本誌の送付)

申込み

ご希望会員の種類・住所・名前(団体の場合は団体名とご担当者名)・年齢・性別・連絡先・E-mailアドレス(任意)を、当協会までお知らせください。
1) 登録サイト: <http://www.kansai-asian.org> 2) FAX: 06-6316-0201

編集後記

7月の訪日外国人人数(推計値)がこれまでの過去最高の92万3017人を越え、初めて100万人を突破したという、これは円安や7月からタイやマレーシアなど東南アジア5カ国の旅行者に対するビザ発給要件が緩和されたことも影響していると考えられる。当協会ではこの秋、日本とアジアの情報発信を行おうと考えています、興味のある方は是非会員登録をして活動にご参加ください。

次号発行(予定) 2013年11月下旬 3,000部 関西のアジア情報をお持ちの方はお知らせ下さい。